

「もし、避難所を開設することになったら？」



東京理科大学 創域理工学部建築学科 教授

講師：垣野 義典 氏
(かきの よしのり)

1975年、京都市生まれ、2001年、東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻修了、2004年、東京大学大学院工学研究科建築学専攻修了。東京理科大学理工学部建築学科助教、フィンランド・アアルト大学（旧ヘルシンキ工科大学）客員研究員、豊橋技術科学大学准教授を経て現職。専門は建築計画学（学校などの教育施設の計画・設計）および環境行動学。日本、ウィーンやオランダ、ドイツ、北欧の学校教育と学校建築の関係について比較研究を行い、学校計画への提案を行っている。

（概要）もし大災害がおきて電気、ガス、水道が使えないとなったら、どうするでしょうか？選択肢の一つに、「避難所に避難する」ことがあるのではないのでしょうか。みなさんの街には、小学校など、あらかじめ避難所指定された建物があるので、そこへ行く方もいるのではないのでしょうか？ところが、いきなり避難所を開設することになったら、はたと気づきます。「まず何をどうすればいいの？」。今回は、そんな「もし避難所を開設することになったら」何をすればいいのか？何が問題になるのか、考えてみたいと思います。

参加費
無料

3月15日(土) 14:00~16:00

場所：東京理科大学 野田キャンパス7号館6階講堂

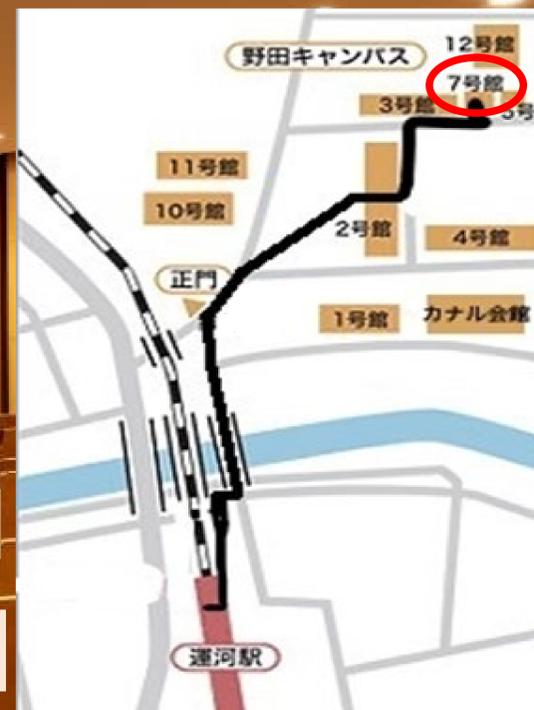
(東武野田線運河駅より徒歩8分) オンライン(Zoom)同時開催

会場参加枠：180名

オンライン枠：250名

申込方法：下記のURL又はQRコードからアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://www.tus.ac.jp/event/entry/pr/2024444444/>



注1 感染症、天候等の状況により、オンライン(Zoom)のみでの配信、又は延期となる可能性があります。
注2 会場にお越しの際は、駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

次回の講演予定

第16回：2025年6月28日 創域理工学部社会基盤工学科 仲吉信人 准教授
「健康と暑さの新常識～サウナ、ダイエット、熱中症のすべて～」

お問合せ：東京理科大学野田統括課 地域連携室 平日8:30-17:00

☎：04(7122)9137

E-mail：noda_toukatsu@admin.tus.ac.jp

野田市企画調整課 ☎：04(7123)1065

※申込開始 2月3日(月)

流山市企画政策課 ☎：04(7150)6064

※申込締切 3月12日(水)